

特集 道の駅

那須与一の郷

なすのよいちのさと



道の駅那須与一の郷は、大田原市の農産物および地域特産品の紹介・販売、ならびに地域情報の発信を行うために設置された施設です。また、最近調整池を駐車場に改修し、利便性のさらなる向上を目指しております。

今月は、近隣市町村や県内外からも多くの方々に利用されているこの道の駅を特集で紹介いたします。



道の駅の施設構成

地元野菜の直売だけでなく、地産地消のレストランや惣菜コーナー、加工品の販売なども行っています。



① 情報館

映像と展示で大田原市を紹介するブースです。42インチディスプレイを配置し、大田原市の観光・産業・文化・歴史などを紹介しています。



② 加工・物産品館

アイス、豆腐の加工販売や、市の観光物産品の販売を行っています。季節感を取り入れたジェラートや地産のスイーツは絶品です。



③ 農産物直売館

地元の生産者が朝採りした新鮮野菜などを販売しています。大田原の旬を感じてください。



④ レストラン館

レストラン扇亭では、手打ちそばや地元産野菜を使用した料理を提供しています。昨年10月より、ラーメンをメニューに追加しました。惣菜真扇では、地産食材の惣菜などを販売しております。





関係者へのインタビュー

道の駅の運営を支えているお二人にお話を伺いました。



道の駅 那須与一の郷
支配人 郡司 早苗さん
(株式会社八百屋蔵人)

管理者の声

お客様が安全で安心な商品を購入していただけるように、品質管理や食品表示などは特に気を付けています。農家さんの新鮮でおいしい野菜をお客様にお届けする事でお客様のステキな笑顔に出会えることがこの仕事のやりがいにつながっています。

また、与一の郷に来ないと購入できないオリジナル商品の開発や、毎月、ジェラートの新フレーバーの開発にも力を入れています。2月14日まではとちおとめをベースにした『バレンタインジェラート』、15日からは『いちご王国ジェラート』を販売します。1月15日(火)～2月14日(水)の期間に「いちご王国プロモーション」に協賛し、いちごを使用した商品の販売を強化中です。

夏には「与一すいか祭り」、秋には「収穫祭」や「新そば祭り」など年間を通してたくさんのイベントを行っていきますので、皆さんもぜひお立ち寄りください。

※道の駅は、平成28年4月から33年3月までの5年間、指定管理者として、株式会社八百屋蔵人が管理・運営を行っています。指定管理者制度は民間企業などの経営手法を取り入れる事により、利用者のニーズへのきめ細やかな対応や市の財政負担の軽減が期待できます。

生産者の声

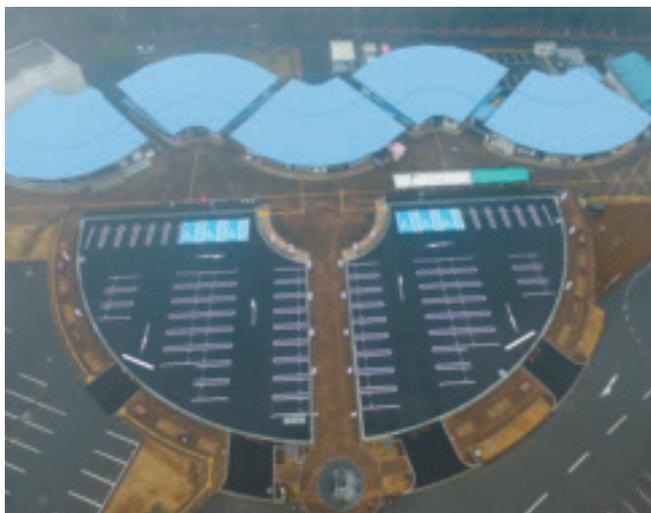
出荷される商品については、安全に生産され、その商品を購入されたお客様が美味しく食べられるように心がけています。天候不順などにより出荷する野菜が、商品として出荷出来ないなど大変なこともあります。道の駅で野菜を買われたお客様から、「新鮮でとても美味しかったので、また買いに来ました。」との言葉を頂いた時など、やりがいも大きいです。

これからも、道の駅の新鮮な野菜を1人でも多くのお客様に知っていただき、より多くの方に道の駅を利用してもらえるように安全安心で新鮮な商品を届けていきたいと思えます。



よいち産直会会長
小泉 智弘さん

道の駅トピックス



■新駐車場の完成■

道の駅の調整池を、その機能を有したまま駐車場として整備しました。これからは施設の近くに駐車してお買い物ができるようになります。

■道の駅スタンプラリー開催中■

八溝山周辺の道の駅を訪ねて地域の特産品をGETしよう。詳しくは「<http://www.ohatawara.tochigi.jp/docs/2017071600013/>」で確認してね。

また、今回紹介しきれなかった、**⑤**竹のギャラリー、**⑥**多目的ホール、**⑦**与一伝承館においてもイベント、展示などを行っております。

詳しくはホームページをご覧ください。

■<http://www.nasuno-yoichi.jp/index.html>